



① 登下校・校内での服装

- ・ 制服はない。学校で活動するのに適した、清潔で動きやすい服装で登校する。下靴も同様。
- ・ 冬の登下校は、寒さや体調に応じて、上着や手袋、マフラー等を着用してもよい。ただし、校舎内では脱ぐ。
- ・ 上靴は指定のものではなく、動きやすいもの、自分の足に合ったものを使う。
- ・ 帽子やヘルメットの着用については、家庭の判断に任せる。
- ・ 名札はつけない。
- ・ 体育のときは、Tシャツ（熊Tシャツなど）のように、動きやすい服を着る。指定の体操服はなし。フードがついたものは運動するときに危険になることがあるので、避ける。ズボンには、紺色のハーフパンツをはき、赤白帽子をかぶる。
- ・ 厳寒期の体育の授業では、体調に合わせて運動に適した長ズボンやトレーナー、手袋を着用してもよい。運動して温かくなったらすぐ脱ぐ。
- ・ 指定の体育館シューズはない。上靴のまま運動をする。部活などで運動量が多いときには、足を保護するために体育館用の運動靴を使用してもよい。
- ・ 給食の配膳時は、全員マスクを着用する。
- ・ 給食当番は、個人持ちのエプロンと帽子を着用する。週末に家庭に持ち帰り洗濯する。

② 登下校

- ・ 朝は、原則として、7:30～7:55の間に登校する。
- ・ 登校後は、速やかに教室へ行き、身支度を整える。
- ・ 通学タクシーで登下校するときには、他の人の迷惑にならないよう車内や停留所でのマナーに気を付ける。

③ 校内生活

- ・ 持ち物には、必ず名前を書く。学習に必要なものは、学校へ持ってこない。
- ・ 放課後の活動がある場合は、昇降口横出入り口付近に荷物を整頓しておく。
- ・ 教員が同行すれば、昼休みに体育館で遊んでもよい。
- ・ 駐車場やコンクリートの場所では遊ばない。

④ 家庭生活

- ・ 家を出るときには、帰宅時刻・行き先を家の人に言ってから出る。
- ・ 交通安全ルールを守って、道路を安全に歩くようにする。
- ・ 自転車に乗るときには、ヘルメットをかぶる。行ってもよい範囲について決まりはないが、車に十分注意し、あまり遠くまで行かないようにする。
- ・ 山崩れや増水した川、危険な野生動物が出没する所など、危険な場所には近付かないようにする。